

総合型選抜・学校推薦型選抜 ①志望理由書

7月に入り、【総合型選抜受験願い】【推薦願い】を進路資料室に受け取りに来る3年生がとて多くなりました。総合型選抜や学校推薦型選抜で出願するみなさん、いよいよ夏休みに入り、対策を本格的にスタートすることになります。一つ一つの取組に具体性を見いだせていない生徒も多くいると思います。今回は、多くの大学に必要な ①志望理由書 ②面接 ③小論文 の3点について解説します。対策は時間のかかるものばかりなので【今すぐ】行動に移しましょう。また、1・2年生にとっても、どのような取組が必要であるかを知っておくことは大切なので、よく読んでください。

①志望理由書(志願理由書)

～アドミッションポリシーに沿い「学ぶ意欲」と「将来性」をアピール～

■本学部を志望する理由(①～④を織り交ぜてテンポ良く明確に書く)

- ①自分が研究したいこと
- ②学部のカリキュラム・シラバス等を見て惹かれたこと
- ③他の大学・学部との比較検討で選択した理由
- ④将来の進路実現の為に最も適している点

■これまでに熱心に取り組んだこと

- ①実績だけでは意味がありません。『そのために払った努力・成功の決め手』や『目標を達成して得たもの』など前後のプロセスもしっかりアピールする！
- ②『成果の出なかった取り組み』であっても、どれだけ懸命に取り組んだかを記し、『反省・改善点・失敗から学んだこと』などアピールしても良いです。
- ③部活動や生徒会活動での取り組みはもちろん、資格・検定、学校以外の活動についても十分に価値があります。

■入学後の抱負と将来の展望

(将来の目標が明確、大学・学部についてよく調べている人が圧倒的に有利)
大学は研究を行う場所です。資格取得を目指す学部・学科であっても、必ずテーマを持って学ぶ必要があります。志望校のカリキュラム・シラバスなどを調べ、授業の概要と目的、到達目標、授業の進め方と方法、各週のテーマと内容を見て興味のある科目を見つけ、入学後にどんな科目を選択して何を学び、どんな将来に繋がりたいのか具体的・計画的に書けば大きなアピールになります。